

第2回えびな環境大賞を募集

環境配慮活動の普及促進などを
図るため、「第2回えびな環境大賞」を募集します。

▼対象 市内在住・在勤・在学の方または市内に事務所・事業所を有する団体など

▼対象活動 ①省資源・省エネルギーなど地球温暖化に配慮した活動②環境にやさしい農業を推進する活動③環境負荷低減の取り組みや製品製造④ごみの発生抑制など資源の循環型社会形成および環境美化に役立つ活動⑤自然環境保全の活動

▼その他 秋開催の環境フェスティバルで表彰式を実施予定。受賞者には賞状および副賞を贈呈します。

▼申し込み 4月2日(月)～6月29日(金)に、環境みどり課で配布の申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、活動の内容などが分かる資料を添付して、直接または郵送で同課へ提出してください。(郵送の場合は6月30日(土)消印有効)



昨年の受賞者の皆さん

自薦・他薦を問いません



便利です！
「えびなメールサービス」

登録は post2@ofajp.あて空メールを送信。詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

保健相談センターだより

☎(235)7880

健康えびな普及員会主催健康教室

「ヨガ・ピラティス(体幹) 教室」

呼吸法と体の中心を使うインナーマッスルトレーニングです。

▼日時 4月23日(月)10時～12時(受け付けは9時45分)

▼会場 保健相談センター

▼対象・定員 市内在住の方・25人(応募者多数の場合は抽選・事前申込制)

▼講師 中山和江氏

▼費用 無料

▼持ち物 飲み物、フェイスタオル、健康手帳(お持ちの方)

▼申し込み 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・「ヨガ・ピラティス教室希望」と明記し、〒243-0422中新田377保健相談センターへ。※はがき1枚につき1人のみ有効。4月10日(火)必着。

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの助成を継続します

平成24年度も3種類のワクチン接種費用を全額助成します。詳細

【平成24年度子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種助成対象者】(海老名市に住民登録(外国人登録を含む)のある方が対象です)

ワクチン	対象年齢	接種回数
子宮頸がん予防ワクチン	中学1年～高校1年生相当の女子(平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれ) ※平成24年3月31日までに初回または2回目までを接種済みの平成24年度高校2年生(平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ)の女子は、残りの回数が24年度に助成対象となります。	・3回 ※2種類のワクチンがあり、予防できるウイルスの種類、予防効果の続く時間、接種間隔などが異なります。
ヒブワクチン	生後2カ月～5歳未満	・1回～4回 ※接種開始年齢によって回数が異なります。
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月～5歳未満	・1回～4回 ※接種開始年齢によって回数が異なります。

は、平成24年度版えびな健康だより(3月末に各家庭に配布済)をご覧ください。

第32回少年少女スポーツ大会開催

☎文化スポーツ課(235)4927

例年少年少女たちの熱戦が繰り広げられる活気のある大会です。ぜひ、ご参加ください。

▼開催期間 4月1日(日)～10月28日(日)

▼申し込み 参加を希望する団体および個人は、文化スポーツ課で配布の申込用紙に必要な事項を記入し、同課へ持参またはファクス(233・9118)でお申し込みください。申込期限は各大会によって異なりますので、早めにお申し込みください。

【大会日程】

種目	開催日	会場
少年野球	4月1日・8日・22日	野球場
サッカー	4月7日・8日・14日・15日	多目的広場
バレーボール	4月14日	総合体育館
バスケットボール	4月22日	
卓球	5月13日	
剣道	5月27日	
バドミントン	10月28日	

※会場はいずれも海老名運動公園内の施設です。

第28回親子たこ揚げ大会開催

☎文化スポーツ課(235)4797

「簡単たこ作り教室」も行います。一般たこの参加も可。ユニークな賞も多数用意していますので、お気軽にご参加ください。

▼日時 4月29日(日)(雨天時は5月5日(土)に順延)

▼会場 中野多目的広場

▼対象 市内在住の小中高生とその保護者

▼主催 市青少年指導員連絡協議会

▼申し込み 直接または電話で文化スポーツ課へ。

災害対策用携行ミニポーチを小学生に配布

☎危機管理課(235)4790

3月9日、避難初期に必要な防災物品(ホイッスル、栄養調整食品、非常用飲料水など)をコンパクトにまとめた「災害対策用携行ミニポーチ」を、市立小学校の児童全員(13校・7,493人)に配布しました。なお、新入学児童には、5月頃の配布を予定しています。



▲日頃からランドセルと一緒に持ち歩くことで、登下校時などに災害が発生した場合に備えます。



▲ポーチを受け取った大谷小の児童たち

広報えびな録音版 障がい者手帳(視覚)をお持ちの方にご希望の方にお送りします

☎市社会福祉協議会(235)0220